



幸福追求権、伴走型支援、対象者理解…

ソーシャルワークの真髓に触れ感動！

12/12 道協会釧路ブロック・ケアマネ連協共催研修

NPO 法人野中ケアマネジメント研究会理事 前山憲一氏をお招きし、実際講師が長くかかわってきたケースを、テレビ局が取材した動画をもとに紹介。クライアントの成育歴や生活環境など様々な事情を踏まえて、その人の思いに寄り添う支援とはどうあるべきなのか、あらためて対人援助のあり方について学びを深めることができました。

また、面接場面で大切にしたい相談援助技術の技法や構えなど豊富な例示をもとに解説をしていただきました。

講演では講師のお話にひきこまれ、あっという間の3時間半、感動をもってあらためてソーシャルワークの機能と、私たちの役割を再確認できた研修となりました。



☹️ 関わる人、出会いによってプラスにもマイナスにもその人の人生が変わる。支援者として「寄って集ってその人を幸せにする」というケアマネジメントの本質、対象者理解と多職種連携の大切さを感じました

😊 講師のお話にひきこまれ、感動をもってあらためてソーシャルワークの機能と、私たちの役割を再確認できた研修でした。

😊 ライフステージからニーズを紐解く年表にびっくり。過去の事柄を把握する大切さがわかった。

☹️ “インテークで全部情報をとらない” “あとあと信頼関係を作りながら聞いていく方法もある”…。ケアマネを始めた頃に聞きたかったです。これまではとにかく情報を取らなくては！と必死でした。

😊 その人の人生を聞く。相談援助支援とは深く寄り添わないと出来ない事だと思い知らされた。今後の仕事に繋げたい。



☹️ 「初めての人に本当に困っていることを真っ先に話さない」一念頭に置いて、これからは関係づくりを一番に考えながら面接に臨みます。

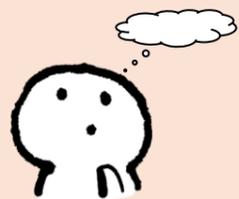
☹️ 「なぜ？」を繰り返し「背景」を掘り下げることで、支援者はもとより本人も気が付かなかった価値や癖、思考から「本当は何が辛かったのか」に気づける。洞察力…支援者として忘れかけていた根っこの部分に気づかされました。



😊 生存権のみではなく、幸福追求権も支援するという視点、大切にしたいです。

次回研修は 1/30(金) 釧路ブロック今年度最後です！

日頃
気になっていること…
この際
聞いてみようかな？



♪ 申込み
はこちら～

北海道介護支援専門員協会釧路ブロック

ケアマネジメントフォーラム 2026 in 釧路

「今更だけど自分のケアプランに自信がない…」 「訪問に記録、状態変化で新たなサービス調整…やってもやっても仕事が終わらない」 「独居の方の支援者が見当たらない…」。悩みが尽きない私たちのシゴト。様々な不全感から気持ちが萎え、日常生活にも影響した経験は誰もものではないでしょうか。今回はスーパーバイザーによるリレートークにより、業務改善へのヒントや普段のこころがけ、今後のケアマネジメントの在り方など、私たちケアマネが抱えるモヤモヤに答えていきたいと思います。新年、あらためて日頃の業務を見直してみませんか？

提言1 実地指導最前線 体験談から日常業務を見直そう！

釧路赤十字病院居宅介護支援事業所 所長 相澤 翔 他居宅管理者

提言2 必見！ ちょっとのデジタルで改善できる `日常業務、の裏技

居宅介護支援ケアトカ 所長 加藤 憂也

提言3 モヤモヤを斬る！心掛けたい職場のイロハ…本音で語ります

ひまわり居宅介護支援事業部 所長 金森泰夫

提言4 どうなる？次期改定…最新情報と今後の動向 私たちの未来

北海道介護支援専門員協会 専務理事 古郡 修



日時 2026.1.30(金) 15:00~17:00
場所 まなぼと幣舞 多目的ホール
申し込み QRコードか kanamori439@dotokin-medwel.or.jp
締め切り 2026.1.26(月)まで
対象 現任の施設ケアマネジャー、在宅ケアマネジャー
費用 無料 ※本研修は発行要件に該当しております



道協会

一緒に活動

しませんか！

- 😊 質の高い研修を提供します
- 😊 ケアマネに関する国や道の動きをタイムリーに発信します
- 😊 地域の実情をつかみ処遇改善に取り組みます
- 😊 交流を深める企画を行います

☎090-8509-2254
道協会釧路ブロック金森まで